

一般質問通告事項一覧表

平成20年 第1回 倶知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
1	磯田 龍一	H20年度町政執行方針について	<p>20年度町政執行方針の何点かについてお伺いいたします。基本方針の地域に於ける「自助、共助、公助」の仕組みを確立し、住民と地域と行政が互いに補完し合い、大きく変わりつつある時代の認識のもと、新しい町づくりを進めるとありますが、具体的にお示し下さい。</p> <p>次に私は12月定例会で厳しい町財政の中、財政の硬直化を排し、メリハリのある予算の重点化を求めましたが、この点に対しどの様に配慮されたかお伺いいたします。</p> <p>3点目として、観光振興は本町経済の重要な視点であります。こうした中「倶知安町観光振興計画」の策定を行うとありますが内容について説明を求めます。</p>	町長	
2	〃	農商工連携の取り組みについて	<p>農産物を作って売るだけでは、経済の波及効果に限界あり、技術開発、販売戦略など、ノウハウのある商工業と連携することで地域の農産品などを全国のスーパーで販売したりメーカーと農家が共同で新しい食材を開発するなど、企業と生産者（農林水産業）が連携する、地産、地消の新たな試みが進んでおります。</p> <p>今日、地域間の格差が広がる中、民間主導で行われる、こうした取り組みは、当事者のやる気次第で大きな広がりが期待できます。</p> <p>政府は、設備投資や、生産販売需要拡大など一連の事業展開にわたり、減税や低利融資、債務保証などを支援するための「農商工連携促進法案」を提出、経済産業省と農林水産省が共同して08年予算にそれぞれ100億を計上しています。</p> <p>本町に於いても、地域活性化の重点的課題と認識しており、経済振興の起爆剤として「農商工連携」を取り組む、組織作りが急がれますが、町長のご見解を賜たくお伺いいたします。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
3	磯田 龍一	農業振興（集落機能の維持）について	<p>今日、全国的に農村の過疎化と高齢化が進み、その結果共同体としての機能維持が困難な集落が増加し、将来的には消滅の恐れがある「限界集落」が今後10年間で3割に達するという調査結果が、昨年11月、12月我党が行った「過疎集落实態意識調査」で明らかになりました。</p> <p>こうした中、我町の実態は次の通りであります。（H17年の統計） 農家戸数271に対し、60歳以上の農業者は82戸で31%、後継者は9名の11%であります。又構成5戸以下の集落は21集落49%、6～10戸は17集落40%、11戸以上の集落は5集落11%という数字が残っています。この様に本町の実態も全国的な傾向に類似しており、今後早急な対策が必要で、集落の機能維持確保を図り本町の基幹産業である農業の発展を強く願うものです。</p> <p>自然環境や国土保全、さらに伝統文化の保護といった観点からも施策の充実が求められています。</p> <p>以上の点から町長のご所見を賜ります。</p>	町長	
4	"	道路特定財源（暫定税率）の維持について	<p>今日、国民の間でも大変な関心を持って注目されている道路特定財源（暫定税率）の維持についてお聞きしたいと思います。</p> <p>昨今のガソリン価格の高騰と暫定税率の問題が政争の具とされ、本質的な議論がなされないのは残念に思っています。</p> <p>積雪寒冷地の本町に於いては、冬期の除排雪の費用や道路維持補修のため多くの財源が必要であり、もしも暫定税率が年度内に国会で成立しなければ、町民生活にも多大な影響が生じると考えます。次の3点に渡りお答え下さい。</p> <p>本町に交付されている額を示して下さい。 廃止された場合の影響について この件に対する（特定財源）町長の御見解を</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
5	磯田 龍一	教育問題の対応について	<p>文部科学省は学力低下や、いじめ不登校など教育現場に於ける課題解決を目ざし、新たに「学校支援地域本部事業」を全市町村1800ヶ所に設置するため、08年度予算に50億4,000万円を計上いたしました。</p> <p>具体的には、地域の元教員などや、スポーツ経験者、調理師など特技を持つ人が授業やクラブ活動など教員の補助に当たります。</p> <p>子どもの豊かな心を育てるために、地域と、家庭、学校の連携を深めるこの取り組みは、大変有意義な事業として積極的に導入を図るべきと考えますが、本町教育現場に於ける対応について、教育長のご所見を賜りたくお伺いいたします。</p>	教育長	
6	佐名木 幸子	駅前商店街の駐車について	<p>原油高騰のあおりから物価上昇の影響もあり、お客様の買物が控えがちになっている昨今、商店は営業に苦戦している現況と伺っております。</p> <p>車での来客にも、時間をかけて、ゆっくり買物して欲しいと商店の方々は思っているようですが、駅前通りには駐車できる場所が余りないことから、駐車の問題で要望の声が届いております。</p> <p>1ヶ月交代とした片側駐車を望んでいることから、町長の御尽力で、公安委員会に要請して戴きたく、お願い申し上げます。</p>	町長	
7	〃	町村合併に関して	<p>交付税改革による地方交付税の削減、地方経済による地方税の落ち込みなどから、倶知安町も行財政運営が更に厳しさが増している新年度の予算案かと考えます。</p> <p>国も財政赤字、道も予算案は当初段階から赤字編成と厳しさへの戦いであろうかと思えます。</p> <p>町民からは「将来が不安」「倶知安は合併せずとも財政的に大丈夫だろうか」等々、懸念の声がございます。</p> <p>合併新法期限も平成22年3月までと、決断は本年に迫まっている状況下において、町長のお考えをお聞かせ願いたいと思えます。また、他町村との進展につきましてもお伺いいたします。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
8	原田 芳男	町政執行方針と予算編成の大綱について	町長が掲げる4つの重点施策と、それに基づく予算編成について伺いたいします。 資料要求 審議会の一覧	町長	
9	"	農業振興について	1. 品目横断制度には多くの問題点があり、農業者から制度の見直しを求める声が強まっています。 町としても農業が基幹産業であると位置づけていることから、農業者の声を国に届けるべきと思いますがいかがでしょうか。 2. 農業委員会から建議がなされていますが、町としてどのように受け留め対処しているのか。 (農業委員会に対して) 農業委員会では毎年町長に建議をしています、町の農業政策に反映されていると思われませんが、委員会としての評価はいかがでしょうか。	町長 農業委員会会長	
10	"	防災について	倶知安町は防災計画で各公共施設を避難所に指定していますが安全な避難所でしょうか。	町長	
11	"	除雪ヘルパー制度の改善を	高齢化が進む現在、高齢者にとって建物の除雪、玄関前の除雪は大きな問題であり、住み続けられるかどうかの問題です。 改善すべきと思います。	町長	
12	"	胆振線 線路跡地の活用について	胆振線の線路跡地については、町が取得して以来手付かずの状況になっております。 跡地の近隣住民から、管理が十分でなく住環境が悪くなったなど苦情も寄せられています。 今後、どのように役立てていくのか考える必要があります。	町長	
13	"	後期高齢者医療制度について	後期高齢者医療制度は4月1日実施ですが、その制度の問題点が明らかになるにしたがって中止を求める声が増しに高まっています。 国会に4党共同提案で廃止法案が提案されています。 町としても中止を求める必要があると考えますがいかがでしょうか。 国保会計に及ぼす影響は。	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
14	原田 芳男	バス待合所の設置について	<p>現在倶知安町は、道南、ニセコ（中央）バスの2社の路線が運行されています。</p> <p>しかし待合所の設置が少ないためお年寄りなど苦労しています。是非待合所の設置のため尽力して下さい。</p>	町長	
15	〃	教育行政執行方針について	<p>1、アスベスト問題について</p> <p>2、学校の安全について</p>	教育長	
16	鈴木 芳幸	どうするの！「町村合併」について	<p>最近あまり住民の方からも聞かれなくなった町村合併について、道は新年度から新たに「市町村合併緊急支援事業」に取り組みを決めております。その中身、内容は合併後の市町村に対して合併前の一市町村当たり9千万円の補助金を出します。その補助の対象は今年4月から2010年3月までに合併する市町村とあります。合併特例法の期限を2010年3月に控え小規模市町村の合併を強く後押しするのが狙いとあります。</p> <p>又合併特例法の期限切れ後は、国は合併支援策を取らない可能性が高いとあります。そこで町長として今後の合併問題に対してどの様に考えておられるか？あまり残された時間のない中で自立か、又は合併か町としてもそろそろ方向性を決める時期かと思っておりますので住民の皆様が安心して納得の出来る御返答を頂きたく思います。</p>	町長	
17	〃	地域再生チャレンジ交付金について	<p>道は地域間格差の是正を狙いに市町村のソフト事業に対する「地域再生チャレンジ交付金」これに対し道内57市町村から総額4億7千万円分の応募があったとされていますが、このソフト事業とは、どのような事業なんでしょうか？</p> <p>又我が町は、この事業の対象となる取組、又応募をされていますか？</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
18	盛多 勝美	新年度の担い手対策支援について	<p>平成19年3月26日に倶知安町担い手育成総合支援協議会が設立されております。</p> <p>協議会の目的は「効率的かつ安定的な農業経営及びこれを目指して経営改善に取り組む農業担い手の育成・確保を推進するため、関係機関・団体が連携を密にして担い手への支援体制を強化し、支援策を実施することにより、望ましい地域農業構造の確立等に資することを目的とする。」としています。</p> <p>支援協議会の会長である町長として、平成20年度に向け積極的な支援メニューを取組む必要を感じますが、新年度の取り組みについてお知らせください。</p>	町長	
19	吉田 巖	財政運営について	<p>1 行財政集中改革プランの進捗状況について</p> <p>2 自治体財政健全化法について</p> <p>夕張市の財政再建団体への移行を契機に平成19年6月22日に自治体財政健全化法が公布されましたが、概要について説明して下さい。</p>	町長	
20	〃	町の組織体制について	第5次倶知安町総合計画の実施に向けて組織を見直すお考えはありますか？	町長	
21	〃	産業観光振興について	道の駅構想に取り組みませんか？	町長	
22	〃	準都市計画景観地区指定について	大規模開発計画に対する町の考え方について	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
23	榊 政信	住民参加・参画の協働によるまちづくりについて	<p>第5次倶知安町総合計画基本構想のまちづくりの理念に「住民の参加・参画による自治の確立」が掲げられています。大いに賛同するところであります。</p> <p>総合計画の前期基本計画素案の基本目標の一つでもあり、取り組みとして、町民参画と合意形成を図りながら「自治のルール」をつくってまちづくりに取り組むとあります。</p> <p>そこで、「自治のルール」は、具体的にどの様に作られるのでしょうか。平成20年度の予算案には、関連するような予算項目が見当たりませんが、町長のご見解をお聞かせ下さい。</p>	町長	
24	"	地球温暖化対策について	<p>「倶知安町地球温暖化対策地域推進計画」が昨年末の12月に策定され、倶知安町の環境に関連する諸計画が出揃ったように思われます。2月の広報にも推進計画が紹介されておりました。</p> <p>そこで、地球温暖化対策の取り組みについてお伺いいたします。</p> <p>1. 町民に求めている取り組みについて、直ぐにでも行動できる事例等を具体的に提示して、実施してもらうことについて、どの様に考えられますか。</p> <p>2. 平成20年度予算案に倶知安小学校の暖房ボイラーの交換、文化福祉センターの大ホールボイラー交換等が計画されておりますが、省エネルギーを計るような取り組みになっているのでしょうか。</p> <p>3. また、平成20年度予算案の中に地球温暖化対策に関する取り組み等がありましたら、ご紹介下さい。</p>	町長 教育長 (2について)	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
25	榊 政信	公営住宅ストック総合活用について	<p>平成20年度の予算案には、「白樺団地」の建替えに向けた設計委託などが計画されています。「倶知安町公営住宅ストック総合活用計画」の見直し計画が策定された中で検討されてきたと思います。</p> <p>整備水準として、「高齢化対応の推進」「ユニバーサルデザインの導入」「住宅性能表示基準への対応」などが掲げられておりますし、関連する福祉計画や住宅計画などと整合性を取りながら計画が作られていくと思いますが、「都市計画マスタープラン」や「環境基本計画」などを踏まえた取組みも実施されるものと思います。</p> <p>従来のような計画立案ではなく、多面的で横断的な手法が求められると思いますが、町長のご見解をお聞かせ下さい。</p>	町長	
26	阿部 和則	増えつづける外国人対策について	<p>ニセコ地区におけるスキー観光客の入り込み数は、外国人を中心に昨年を上回る勢いと聞いておりますし、外国人登録者数が430人を超え、市街地にも多数居住するようになってまいりました。</p> <p>町が策定中の第5次倶知安町総合計画、第2章4-1に指摘される通り、これからは多文化共生の地域社会づくりが必要になってきたのだと思います。</p> <p>そこで、以下の点を質問いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 外国人登録者増加による本町へのメリット（固定資産税、法人町民税等） 2. 外国籍の人たちと町民の交流の場の計画の有無 3. 広報誌における必要と思われる記事の英語併記 	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
27	阿部 和則	倶知安町観光振興計画 について	<p>ニセコ12地区においては、この2月に町条例、3月に道の準都市計画区域の指定、それに伴う景観法の制定がなされ、ルール作りが終わりました。</p> <p>いよいよ、具体的なエリアアイデンティティの確立を議論するのが、この計画の目的だと思います。特に、センタービレッジとペンションビレッジの中間にあり、広大な面積を有するサンスポーツランドの町有地の活用が重要になってくると考えております。</p> <p>現在のサンスポーツランドの利用状況、および、将来のこの地における開発構想についてお答えください。</p>	町長	
28	〃	都市計画マスタープラン と中心商業地の関係	<p>本町における、都市計画マスタープランにおいて、北海道新幹線倶知安駅周辺整備構想と連動した形で中心商業地活性化対策も記述されていますが、以下の点について質問をいたします。</p> <p>1. 現在の、商店街に対する現状認識は</p> <p>2. コンパクト・シティ構想（都市機能の集中化、集約化）の部分導入は可能か</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設の建て替え時における商業地近くへの移転 ・ 町営住宅の建て替え時における商業地近くへの移転 ・ 保育所、中学校の建て替え時における商業地近くへの計画 ・ 新幹線駅開業とニセコ観光に対応した地元ホテルの大型化対応の為の都市計画区域の見直し 	町長	
29	鈴木 保昭	新しい時代にふさわしいまちづくりとは	<p>1. 平成20年度町政執行方針重点施策について</p> <p>2. 2年目の福島カラーが見えてこない、何の変わりもないように見える。</p> <p>積極的な施策が必要ではないのか。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
30	鈴木 保昭	安全な水、快適な下水道の確保	<p>1. 倶知安自慢の良質な水道水の確保 花園地区について。 その他。</p> <p>2. 水洗化の普及について (山田地区特定環境保全公共下水道)</p>	町長	
31	笠原 啓仁	芝桜事業について	<p>新年度予算案では38万円が計上されています。 これは、苗を購入するための費用との説明がありました。新年度の事業費がこの38万円だけだとすると、土壌改良工事は行なわないものと思われます。新年度の事業計画についてご説明ください。</p> <p>土壌改良工事をやらないのは新年度だけのことなのか、今後ともやらないのか？休んだだけなのか、それとも止めたのか？今後の芝桜事業についてどう考えているのか、ご説明ください。</p>	町長	
32	〃	町村合併について	<p>真狩村、留寿都村、喜茂別町の各議会には合併問題に関する特別委員会が設置され、合併に向けた協議が行なわれています。また、先月12日には羊蹄山麓町村議会正副議長会の主催による町村合併の学習会が後志支庁で行なわれました。これを契機に、羊蹄山麓の各町村議会において合併問題についての議論が活発に行われていくものと思われます。</p> <p>一方、先日示された町政執行方針には町村合併についての記述がまったくなく、合併問題に対する町長の姿勢や考え方が見えません。合併に期限はありませんが、仮に合併新法期限内での合併を考えた場合、新年度(20年度)は重要な年であります。「倶知安が出ると他が引く」ということを気にしている状況ではないと思います。新年度(次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
(32)	笠原 啓仁		(前頁より) こそ合併に対する町長の積極的な行動が望まれます。町長の見解をお聞かせください。	町長	
33	〃	P F Iの活用について	<p>財政状況が厳しいなか、どこの自治体においても少ないお金でどうやって住民サービスを維持していくかが共通した課題となっています。</p> <p>平成11年7月、「民間資金等の活用による公共施設等の整備の促進に関する法律」が施行されました。これにより、公共事業を実施するための手法のひとつとしてP F Iが注目されるようになりました。</p> <p>本町の第5次総合計画の前期基本計画素案(たたき台)でも、このP F I手法の活用をはかるとの記述があります。そこで、このP F I手法の概要とその活用に向けた本町としての考え方についてご説明ください。</p>	町長	
34	〃	学力テストの結果と今後の対策について	<p>教育行政執行方針では、昨年実施された全国学力テストに関し、全道と後志管内の結果についての簡単な説明がありますが、本町の結果についてはまったく触れていません。本町における学力テストの結果と今後の具体的対策についてご説明ください。</p>	教育委員長	
35	〃	「学校適正配置審議委員会」について	<p>教育行政執行方針では、今後の小学校と中学校のあり方や適正配置について検討すべく、新年度に「学校適正配置審議委員会」を設置するとあります。この審議委員会の概要についてご説明ください。また、その委員会に諮問する教育委員会としての「原案」的なものがあると思いますが、それについてもご説明ください。</p>	教育委員長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
36	笠原 啓仁	「くっちゃん町特派員派遣事業」(仮称)について	教育行政執行方針24頁に新年度の新規事業として、「くっちゃん町特派員派遣事業」(仮称)を行うとあります。この事業の概要についてご説明ください。	教育委員長	
37	荒野 洋子	町政執行方針について	高金利の公的資金の繰上償還を行い財政の健全化を・・・4頁 白樺団地公営住宅建替事業について・・・6頁 公有林整備事業・・・6頁 本町財政と上記とのかかわりについて、おきかせ下さい	町長	
38	〃	準都市計画地区における大規模開発について	準都市計画地区における大規模開発についての本町としての考え方についてご説明ください	町長	
39	竹内 隆	支庁再編について	支庁再編についての現在の状況について、ご説明願う。	町長	
40	〃	区域外流入下水道受益者分担金条例について	「取扱要綱」を「条例」に格上げせざるを得なくなった、具体的な「事情(要件)?」について、詳細なる説明を願う。 又、一般的に「要綱」と「条例」について、町は、どのように区分し運用をしているのか?	町長	
41	〃	都市計画審議会について	1. 都市計画審議会とは何か? 2. 都市計画審議会の答申とは何か? 上記2点についてご説明願う。	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
42	竹内 隆	総合的な住宅施策の展開を求む！	<p>住宅施策といえば町営住宅に関する施策のみかの印象を与えている町の住宅施策は、町民に不公平感を与えています。町の住宅施策は、町住のみならず、持家対策や賃貸住宅、その他等々と、総合的に進めなければなりません。これについて、町では何をどのように考えているのでしょうか？</p> <p>又、町民の間から、ひまわり団地について、色々な話が出ているのですが、この団地の各棟ごとの収支計算書の提出を求めます。町住の建設や経営が、家賃、その他収入できちんと均衡がとれていればいいのですが、もしも収入不足ということになれば、それは一般町民が負担することになるわけで、収入に見合わない過大な建設費用による収入不足を町民が穴うめするというのでは、本当におこり出してしまうと思います。又、持家施策として、住宅リフォーム助成制度については、その後どのように検討されているのでしょうか？</p>	町長	
43	〃	「げんきの森」について	「げんきの森」事業の概要と本町の取り組み状況についてご説明願う。	町長	
44	〃	学校での一斉読書について	<p>「学力テスト」の結果、読書量と学力は相関関係にあることが、実証されたと報じられています。</p> <p>これを受けて道教委では「北海道子どもの読書活動推進計画」を策定して、5年間に一斉読書の実施小中学校を90%に伸ばすとしています。</p> <p>本町では、この学校における一斉読書の推進について、どのように取り組んでいますか？ ご説明をお願いします。</p>	教育長	